

## 平成 22 年 6 月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成 21 年 11 月 9 日

会 社 名 株式会社アメニティ

グリーンシート銘柄

コード番号 2188

本社所在都道府県 神奈川県

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長 山戸 里志

問い合わせ先 責任者役職名 取締役社長室長 森田 利香

TEL045-371-7676

### 1. 平成22年6月期第1四半期の業績(平成 21 年 7 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。

2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所用の会計上の修正を行っていません。

3. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

#### (1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	千円	%	千円	%	千円	%
22年第1四半期	211,456	( 2.6 )	22,327	( 85.9 )	21,121	( 91.4 )
21年第1四半期	206,147	( - )	12,009	( - )	11,037	( - )

	当期純利益	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	千円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
22年第1四半期	11,119 ( 0.8 )	5,434 96	— —	9.1	3.2	10.0
21年第1四半期	11,027 ( - )	5,983 66	— —	20.4	1.8	5.4

(注) ①持分法投資損益

22年第1四半期

— 千円 21年第1四半期

— 千円

②期中平均株式数

22年第1四半期

2,046 株 21年第1四半期

1,843 株

③会計処理の方法の変更 有・~~無~~

④売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

⑤潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握が困難なため、記載していません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
22年第1四半期	688,357	125,053	18.2	59,165 89
21年第1四半期	624,207	59,524	9.5	28,038 16

(注) 期末発行済株式数

22年第1四半期

普通株式 2,046株

21年第1四半期

普通株式 1,843株

甲種株式 157株

甲種株式 157株

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
22年第1四半期	△6,195	△11,324	32,355	87,746
21年第1四半期	—	—	—	—

(注) 21年第1四半期につきましては、キャッシュ・フロー計算書を作成していないため、記載していません。

### 2. 平成22年6月期の業績予想(平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金(円)				
				第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	年間
通 期	千円 900,538	千円 53,386	千円 41,821	—	—	—	0	0

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 20,440円37銭

## 第 21 期 第 1 四半期報告書

(平成 21 年 7 月 1 日から平成 21 年 9 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号)	株式会社アメニティ
英文名(英文商号)	AMENITY CO., LTD.
コード番号	2188
代表者の役職氏名	代表取締役社長 山戸 里志
本店の所在の場所	神奈川県横浜市神奈川区羽沢町 685
電話番号	045-371-7676
連絡者	取締役社長室長 森田 利香

## I 四半期の業績

## (1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 21 期 第 1 四半期 自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	自平成 20 年 7 月 1 日 至平成 20 年 9 月 30 日
売 上 高	211,456	211,456	206,147
売 上 原 価	98,218	98,218	101,438
売 上 総 利 益	113,238	113,238	104,709
販売費及び一般管理費	90,911	90,911	92,699
営 業 利 益	22,327	22,327	12,009
営 業 外 収 益	579	579	1,532
営 業 外 費 用	1,784	1,784	2,504
経 常 利 益	21,121	21,121	11,037
特 別 損 失	10,000	10,000	—
税引前四半期(当期)純利益	11,121	11,121	11,037
法人税、住民税及び事業税	1	1	9
四半期(当期)純利益	11,119	11,119	11,027

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 21 期 第 1 四半期 自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	自平成 20 年 7 月 1 日 至平成 20 年 9 月 30 日
期 中 平 均 株 式 数	2,046 株	2,046 株	1,843 株
1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	5,434 円 96 銭	5,434 円 96 銭	5,983 円 66 銭
潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	— 円 — 銭	— 円 — 銭	— 円 — 銭

- ※1. 潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益 は、当 社 株 式 は 非 上 場 で あり、期 中 平 均 株 価 の 把 握 が 困 難 な た め、記 載 し て お り ま せ ン。
2. 平成 21 年 3 月 31 日、公 募 増 資 に よ り 普 通 株 式 が 203 株 増 加 し て お り ま す。
3. 期 中 平 均 株 式 数 の 算 定 に は 甲 種 株 式 157 株 は 含 ま れ て お り ま せ ン。

## (2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 21 期 第 1 四半期 自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日	自平成 20 年 7 月 1 日 至平成 20 年 9 月 30 日
直営事業	77,980	77,980	75,437
ネットワーク事業	64,149	64,149	79,840
代行事業	33,000	33,000	34,912
スイット事業	36,326	36,326	15,956
合 計	211,456	211,456	206,147

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## (3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 21 期 第 1 四半期
	第 20 期末 (平成 21 年 6 月 30 日現在)	(平成 21 年 9 月 30 日現在)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	72,911	87,746
受取手形	7,283	8,533
売掛金	92,656	127,374
リース投資資産	9,806	9,806
商品	89,165	92,366
原材料	5,360	4,243
貯蔵品	1,287	1,158
前渡金	50	—
短期貸付金	2,067	2,240
その他	3,331	2,409
貸倒引当金	△ 978	△ 978
流動資産合計	282,942	334,903
固定資産		
有形固定資産		
建物	72,271	71,167
工具器具備品	888	771
土地	133,167	133,167
建設仮勘定	—	2,920
リース資産	726	683
有形固定資産合計	207,054	208,710
無形固定資産		
電話加入権	242	242
特許権	435	423
ソフトウェア	17,999	15,662
のれん	9,692	10,530
無形固定資産合計	28,370	26,859
投資その他の資産		
投資有価証券	3,079	3,679
関係会社株式	9,633	9,633
出資金	20	20
差入保証金	18,824	18,824
保険積立金	72,097	76,455
繰延税金資産	5,290	5,290
その他	4,110	3,980
投資その他の資産合計	113,055	117,883
固定資産合計	348,479	353,453
資産合計	631,421	688,357

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	期 別	
	第 20 期末 (平成 21 年 6 月 30 日現在)	第 21 期 第 1 四半期 (平成 21 年 9 月 30 日現在)
(負債の部)		
流動負債		
支払手形	12,842	12,779
買掛金	57,806	60,440
1年以内返済予定長期借入金	94,218	76,023
未払金	17,323	34,431
未払費用	3,846	5,778
未払法人税等	1,062	—
未払消費税等	4,346	—
前受金	24,315	22,967
その他	4,844	8,908
流動負債合計	220,604	221,328
固定負債		
長期借入金	254,257	305,257
営業保証預り金	35,493	34,493
金利スワップ負債	1,506	1,506
リース債務	763	718
固定負債合計	292,019	341,974
負債合計	512,624	563,303
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	52,330	52,330
資本剰余金		
資本準備金	43,285	43,285
資本剰余金合計	43,285	43,285
利益剰余金		
利益準備金	775	775
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	23,659	29,915
利益剰余金合計	24,434	30,690
株主資本合計	120,050	126,306
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△368	△368
繰延ヘッジ損益	△884	△884
評価・換算差額等合計	△1,252	△1,252
純資産合計	118,797	125,053
負債・純資産合計	631,421	688,357

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	
	第 20 期末 (平成 21 年 6 月 30 日現在)	第 21 期 第 1 四半期 (平成 21 年 9 月 30 日現在)
発行済株式総数	2,046 株	2,046 株
1 株当たり純資産額	55,217 円 70 銭	59,165 円 89 銭

※1株当たり純資産額は、甲種株式の発行価格を純資産額から控除し、上記発行済株式総数には甲種株式 157 株を含めず算出しております。なお、平成 20 年 12 月 12 日付けの減資を考慮し、第 21 期

第1四半期においては、減資後の資本金及び資本剰余金のうち甲種株式に関連する金額を、第20期末においては、減資後の資本金及び資本剰余金のうち甲種株式に係る金額並びに当該会計期間に係る剰余金の配当であって甲種株主に関連する金額を純資産額から控除して算出しております。

(4) 株主資本等変動計算書

当事業年度（自 平成 21 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日）

（単位：千円）

項目	株主資本						評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金			株主資本 合計	その他 有価 証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価換 算差額 等 合計	
		資本 準備金	利益 準備金	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計					
				繰越利益 剰余金						
平成 21 年 6 月 30 日 残高	52,330	43,285	775	23,659	24,434	120,050	△368	△884	△1,252	118,797
第 1 四半期中の変動額										
配当金	—	—	—	△4,863	△4,863	△4,863	—	—	—	△4,863
四半期純利益	—	—	—	11,119	11,119	11,119	—	—	—	11,119
第 1 四半期中の変動額合計	—	—	—	6,256	6,256	6,256	—	—	—	6,256
平成 21 年 9 月 30 日 残高	52,330	43,285	775	29,915	30,690	126,306	△368	△884	△1,252	125,053

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第 5 経理の状況 (4) 個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に相当する金額を予定計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 法人税、住民税及び事業税の計上は、支払額を計上しております。
3. 消費税等の会計処理 仮受消費税と仮払消費税の差額を、流動負債の「その他」に計上しております。
4. 投資有価証券 投資有価証券については、時価評価しておりません。
5. 金利スワップ・繰延ヘッジ 金利スワップ・繰延ヘッジについては、時価評価しておりません。
6. 税効果 税効果は考慮しておりません。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書並びに株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

## II 第21期第1四半期（平成21年7月1日から平成21年9月30日）の業績の概況

前期に引き続き、当四半期における景気は、依然として厳しい状況にあるといえます。そうした経済状況の中において、各企業も経費削減によって、コストの見直し、事業縮小などの厳しい環境は続いております。しかし、その一方で、トイレの環境改善が、顧客の集客力向上から売上向上への要因のひとつとなることなど、また、当社の予防型メンテナンスに基づいたトイレサービスが、現在の環境型社会に適用していることから、当社サービスの需要が高まってきていることも考えられます。

直営事業については、そうした潜在的な顧客ニーズの掘り起こしなど、地道な営業活動や顧客満足度の向上に傾注した結果、事業部門別売上高は、77,980千円（前期比103.4%）となりました。

ネットワーク事業については、直営事業同様に、フランチャイズ加盟店による地道な営業活動によって売上高が向上している加盟店がある一方、前期に発生した大型キャンセルによる売上高の減少の影響があり、当四半期においては売上高の回復にまで至っていないことが起因しており、事業部門別売上高は64,149千円（前期比80.3%）となりました。

代行事業については、ネットワーク事業と同様に、フランチャイズ加盟店の売上高減少が影響しておりますが、事業部門別売上高は33,000千円（前期比94.5%）となりました。

スイット事業については、節水による経費削減の需要の高まりが、既存顧客の契約更新の時期と重なり、契約更新が顕著で、事業部門別売上高は36,326千円（前期比227.7%）と堅調な結果となりました。

以上の結果、当四半期の業績は、売上高211,456千円（前期比102.6%）、営業利益22,327千円（前期比185.9%）、経常利益21,121千円（前期比191.4%）、当期純利益11,119千円（前期比100.8%）となりました。

## III 第21期通期の売上高及び利益の予測について

（単位：千円）

科 目	期 別	第20期（実績）	第21期（予想）
		自平成20年7月1日 至平成21年6月30日	自平成21年7月1日 至平成22年6月30日
売 上 高		814,324	900,538
営 業 利 益		32,433	58,623
経 常 利 益		28,921	53,386
当 期 純 利 益		23,659	41,821

## IV 資金及び借入金状況

### (1) 現金及び預金の増減

（単位：千円）

科 目	期 別	第21期第1四半期
		自平成21年7月1日 至平成21年9月30日
現金及び預金の増減額		14,835
現金及び預金の四半期首残高		72,911
現金及び預金の四半期末残高		87,746

（主な増減理由）税引前四半期純利益の計上11,121千円、売上債権の増加35,968千円及び未払金の増加17,108千円等による営業活動に伴う資金減少6,195千円、固定資産の取得等による投資活動に伴う資金減少11,324千円、長期借入金の純増加32,805千円等による財務活動に伴う資金増加32,355千円により、当四半期の現金及び預金は14,835千円増加しました。

(2) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 21 期第 1 四半期 自平成 21 年 7 月 1 日 至平成 21 年 9 月 30 日
長期借入金の増減額		32,805
長期借入金の四半期首残高		348,475
長期借入金の四半期末残高		381,280

(主な増減理由) 新規借入による増加 60,000 千円と約定返済による減少 27,195 千円の結果です。

(注) 長期借入金は一年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

V その他

該当事項はありません。